

# 「残しておきたい狭山の風景展」

～池原昭治の童絵で触れる狭山の魅力～

会期: 3月10日(金)～13日(月)、9時～17時

場所: 市民交流センター 1階 コミュニティホール

公民館では、広報さやまに連載中の「残しておきたい狭山の風景」の作品舞台を巡る講座を開催し、延べ110名の方が参加してきました。平成26年から3年間をかけて、市内を一巡りしたことを機に、作品の原画と講座参加者が撮影した写真が一堂に会する作品展を開催します。

「残しておきたい狭山の風景」は、平成24年4月から、「広報さやま」に連載している人気コーナーで、市内在住の童絵作家・池原昭治さんの視点でとらえた「狭山らしい風景」を毎月1か所、絵と文で紹介しています。この企画に合わせて、各公民館では、地域で埋もれている伝統や風景などの価値を掘り起こし、多くの皆様に郷土の魅力を知っていただくこと、講座「残しておきたい狭山の風景めぐり」を開催してきました。

今回の作品展では、講座の参加者が作品の舞台となった場所で撮影した写真作品を、池原さんの原画と一緒に展示します。また、作品展を記念して写真集も作成しました。ぜひこの機会に、いつまでも残しておきたい「狭山らしい風景」を探しに出掛けてみませんか。

◆作品展  
日時 3月10日(金)～13日(月)、9時～17時(13日は16時まで) 内容「残しておきたい狭山の風景」の原画など約40点、講座参加者が撮影した写真約360点の展示、各地区の「残しておきたい狭山の風景」をまとめた映像の放映など

◆池原昭治さんの講演会  
日時 3月12日(日)、15時～16時 定員50名

共通事項/場所 市民交流センター

【池原昭治さんのコメント】  
幼少期を過ごした「瀬戸内海の風景」と「雑木林から眺めた狭山の風景」は、よく似ています。狭山には、歴史に彩られた入間川や武蔵野の面影が残る雑木林など、つい時間を忘れて眺め入ってしまうような風景が数多くあります。

講座では、毎回皆さんの撮影した写真を見るのが楽しみでした。このまま継続すれば、市内全体を見渡せるものが生まれるのではな

[展示作品の一部を紹介します]

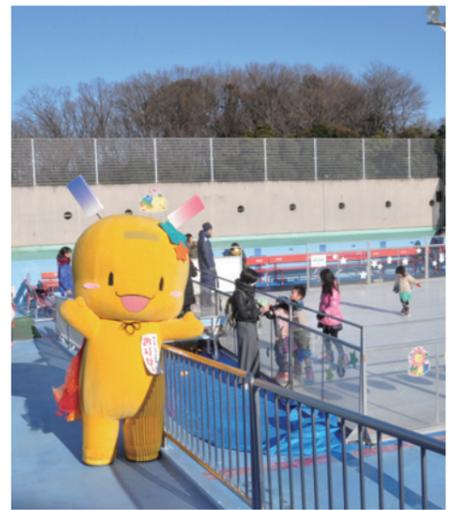


いかと期待しています。皆さんと一緒に「残しておきたい狭山の風景」を目指していきたいですね。

池原昭治さん略歴  
香川県高松市生まれ。高校卒業後、1963年に東映動画に入社。1983年から、テレビ「まんが日本昔ばなし」の演出・作画・美術を担当。「童絵」というほのぼのとしたタッチの作品が特徴で、市内の昔話などの舞台を訪ね歩き、多くの作品を残す。水野在住。

問合せ中央公民館へ ☎2952-2230

《平成29年2月号の表紙》  
来て/観て/感じて!  
「狭山の冬」のお楽しみスポット



人工スケート場「おりぴいリンク」がオープン

狭山台体育館の屋外プールの一角に、狭山市初の人工スケート場「おりぴいリンク」がオープンしました。

このリンクの滑走面は氷ではなく、厚さ20mmの特殊なプラスチックパネルをつなぎ合わせたもので、広さは縦10m×横10m。リンクの周りは専用のフェンスで囲われています。氷のリンクに比べて転びにくく、初心者でも簡単に滑ることが出来ます。青空のもと、冬季限定の特設リンクで、狭山の冬をお楽しみください。

日時 3月26日までの土・日曜日、祝

日と3月28日(火)～31日(金)、10時～16時30分(利用は2時間以内) 費用 高校生以上1千円、幼児・中学生600円(専用スケート靴、ヘルメット、プロテクターなどのレンタル代を含む) ※幼児は保護者の同伴が必要

▼「おりぴいリンク」入門コースも開催  
大学アイスホッケー部のコーチから、滑り方などを学びます。  
日時 2月25日(土)、①10時30分～11時30分 ②13時30分～14時30分(予備日は26日) 内容 滑り方の指導やミニゲームなど 対象 小学生 定員 各回15名(先着順) 費用 各100円(別途入場料が必要) ※開催中は講座参加者以外の方は滑走できません 申込み 当日同館へ

ひな祭りイベントを開催  
【お雛さまとつるし飾り】  
入曾公民館で活動する団体のメンバーが、一つひとつ丁寧に気持をこめて作った、色鮮やかな「ちりめん細工」の「つるし雛」が、会場



日時 2月25日(土)～3月3日(金) 10時～16時 場所 奥富ふれあい館(下奥富1100) 問合せ 奥富地区センター内ふるさとギャラリー 奥富実行委員会へ ☎2952-2220

【奥富ひなまつり】  
天井に届くほどのピラミッド型の大きな雛段などに、地域の方々から提供された雛人形たち。古くは明治時代のお雛さまが飾られます。



また、奥富公民館で活動するグループが手作りした「つるし雛」や竹の中に飾られた「木目込み雛」など、趣向を凝らした展示も、お楽しみいただけます。



日時 2月26日(日)～3月3日(金)、10時～17時(3日は15時まで) 場所 せらりー入曾(南入曾578-3) 問合せ 入曾公民館へ ☎2957-6615

平成29年2月号のもくじ

3ページ	「残しておきたい狭山の風景展」を開催	11ページ	情報ガイド、市民のイベント
4ページ	特集「介護予防・日常生活支援総合事業が始まります」	22ページ	保健センター3月のお知らせ
6ページ	まちの今...これから、市長が走る「さやま市民大学受講生を募集」	23ページ	3月の相談案内
8ページ	ひと・まち・写真館、さやまりポート、さやまの教育・元気なさやまっ子	24ページ	残しておきたい狭山の風景、もぐもぐsaya、Myなでしこ ちふれASエルフェン埼玉、今月の写真クイズ、今月の納期、目で見るとさやま
10ページ	いきいき自治会、Zoom upどうぶつ園、市民リレー「私の宝物」、ハロー仲間たち		今月の市内同時配布物 さやま議会だより、ひこうせん、茶の里ぱとろー